

2026年度 長岡大学シラバス

授業科目名	英語ⅡD (English 2D)					担当教員	池 優子 (イケ ユウコ)	
2020-23年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型AL/ 資格対応科目
	2011-0-21-012	教養科目	必修	2単位	2年次	通年		
2024-26年度 入学者(24K-26K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	知識定着・確認型AL/ 資格対応科目
	2411-0-21-010	教養科目	必修	2単位	2年次	通年		

① 授業のねらい・概要						
英語の捉え直しを目的とするテキストで異文化に触れ、世界に興味をもつことで多文化共生を考えるきっかけとしたい。自ら「考えながら」聞き、学生間で多様な意見の共有をしながら、コミュニケーション能力（他者との協働力）の発達と視野を広げることを目指す。						
② ディプロマ・ポリシーとの関連						
コミュニケーション能力の育成						
③ 授業の進め方・指示事項						
学びの主体が学生自身となるよう、各トピックに対しての自分の考えをまとめ、書く。それをシェア（発表）するなどの能動的参加型。文法事項などは確認のための小テストをする。						
④ 関連科目・履修しておくべき科目と履修に望ましい予備知識・技能						
英語Ⅰ						
⑤ テキスト（教科書）※授業で使用する。						
John Andras Molnar/中川浩（2024）「Make Your Way!意味順で学ぶ大学基礎英語」金星堂						
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。						
⑦ 担当教員からのメッセージ（昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等）						
アンケートによると、学生が主体的に学習するスタイルでのインタラクティブな授業を通して、自分ができたことが自信につながっている。学生が相互に影響し合い、気付きを得ている。よって、一方的ではない参加意識を望む。広い視野を持てるきっかけとなることを目指す。						
⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安						
(1) 基本文型、テキストにある単語を理解し、英文の大まかな内容理解ができる。（リーディング）						
(2) トピックについての自分の意見を書いて発表できる。						
(3) 他者の意見のポイントも聞きとることができる。（リスニング）						
⑨ ルーブリック						
評価基準		S	A	B	C	D
評価項目		到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(1)	リーディング	本文についての翻訳、空所補充が正しくできる。	本文についての翻訳、空所補充が概ね正しくできる。	本文についての翻訳、空所補充のミスがあるが概ねできる。	本文についての翻訳、空所補充が翻訳機能を使えば正しくできる。	本文についての翻訳、空所補充ができない。
(2)	表現力	自分の考えをペアやグループに伝えることができる。テーマに沿った発表ができる。	見本を見ながら自分の考えをペアやグループに伝えることができる。テーマに沿った発表ができる。	単語レベルで自分の考えをペアやグループに伝えることができる。例文に沿ってテーマに沿った発表ができる。	時間内に自分の考えをペアやグループに伝えることができず、見本があればテーマに沿った発表ができる。	自分の考えをペアやグループに英語で伝えることができず、テーマに沿った発表ができない。
(3)	リスニング	英文の意味を正しく理解できる。	英文の意味を概ね正しく理解できる。	主語と動詞やポイントとなる内容は理解できる。	聞き取れる単語があり、英文の意味を単語レベルで理解できる。	英文の意味を正しく理解できない。

⑩ 学習の到達目標（評価項目）とその評価の方法、フィードバックの方法								
学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 取組姿勢・意欲	その他	合計	
総合評価割合	60%	10%		15%	15%		100%	
(1) リーディング	30%	10%					40%	
(2) 表現力	30%			15%	5%		50%	
(3) リスニング					10%		10%	
評価項目「その他」詳細								
フィードバックの方法	提出されたプリントや小テストは採点して解説する。プレゼンテーションは評価表をつける。							
⑪ 授業計画と学習課題								
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）						
1	オリエンテーション 英語基礎確認テスト	確認テストの解答確認						90分
2	現在形 自己紹介の表現	配布プリントで現在形の演習問題に取り組む						90分
3	世界の国々ワーク	unit1 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
4	Unit1 現在形	Unit2 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
5	Unit2 現在進行形	Unit3 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
6	Unit3 現在形 否定文・疑問文	Unit4 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
7	Unit4 命令文	わからない単語の意味を調べる						90分
8	プレゼンテーション準備	プレゼンテーションの準備						90分
9	プレゼンテーション①	Unit5 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
10	Unit5 過去形	Unit6 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
11	Unit6 未来表現	Unit7 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
12	Unit7 疑問詞	配布プリントで質問表現の確認に取り組む						90分
13	プレゼンテーション準備	プレゼンテーション原稿の準備						90分
14	プレゼンテーション②	わからない単語の意味を調べる						90分
15	前期のまとめ・前期試験対策・文法確認テスト	前期の復習						90分
16	夏期休暇の振り返り	前期の復習						90分
17	Unit8 助動詞	配布プリントで助動詞の演習問題に取り組む						90分
18	Unit9 現在完了形	Unit9 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
19	Unit10 受動態	Unit10 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
20	プレゼンテーション準備	プレゼンテーション原稿の準備						90分
21	プレゼンテーション③	わからない単語の意味を調べる						90分
22	Unit11 最上級	Unit11 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
23	Unit12 比較級	配布プリントで比較級の演習問題に取り組む						90分
24	Unit12 比較級ワーク	Unit12 本文を読み、知らない単語の意味を調べる						90分
25	Unit13 動名詞・不定詞	配布プリントで動名詞、不定詞の演習問題に取り組む						90分

26	Unit14 接続詞	Unit14 本文を読み、知らない単語の意味を調べる	90 分
27	Unit15 関係代名詞	配布プリントで関係代名詞の演習問題に取り組む	90 分
28	プレゼンテーション準備	プレゼンテーション原稿の準備	90 分
29	プレゼンテーション④	後期文法の復習	90 分
30	文法確認テスト・1年間のまとめ	後期の復習	90 分
⑫ アクティブラーニングについて			
知識定着・確認型AL（音読、ペアワーク、ディクテーション、単語テストなど）を中心にするが、テーマによっては、協同学修型AL（グループワーク、ディスカッション、プレゼンテーションなど）を採用する。			

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目
実務経験の概要
実務経験と授業科目との関連性